

## 議員案第1号

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対し断固抗議し、平和的解決を  
求める意見書

上記の意見書を次のとおり提出する。

令和4年3月1日提出

### 小金井市議会議員

清 水 が く  
白 井 亨  
古 畑 俊 男  
坂 井 えつ子  
村 山 ひでき  
安 田 けいこ  
片 山 かおる  
宮 下 誠  
斎 藤 康 夫  
渡 辺 大 三  
森 戸 よう子

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対し断固抗議し、平和的解決を  
求める意見書

2022年2月24日、ロシア政府は一方的に「独立」承認したウクライナの東部地域にロシア軍を侵入させるとともに、ウクライナ各地の軍事施設、キエフ、オデッサなどへの攻撃を始めとした軍事侵攻により多くの無垢の市民が犠牲になっている。

この軍事侵攻は「主権の尊重」、「領土の保全」、「武力行使の禁止」を義務付けた国連憲章に違反するものであり、戦後の平和秩序が壊されようとしていることに対し、満身の怒りを込めて抗議する。ロシア政府は軍事攻撃を直ちに中止し、ロシア軍の即時、完全、無条件の撤退と、国際法に基づく誠意ある外交を強く求めるものである。

また、プーチン大統領は、今回の軍事攻撃に当たり、核兵器使用の可能性について示唆する発言を行っている。我が国は核兵器がもたらした破滅的な被害を知る被爆国であり、核による脅威を振りかざすこのような言動に対しても、断固抗議しなければならない。

世界では、武器支援など軍事による対抗措置や軍備増強の動きが強まっており、更なる戦争拡大の不安も増大している。

よって、小金井市議会は、政府に対し、以下のことを求めるものである。

- 1 ロシア政府に対し、国際法と国連憲章の下に、市民の命や生活を脅かす軍事攻撃の即時停止と部隊撤収を求めること。
- 2 憲法の精神の下、対話外交を強め、戦争拡大の回避に最善の努力を尽くすこと。
- 3 邦人の安全確保に万全を期すこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年 月 日

小金井市議会議長 鈴木 成 夫

内閣総理大臣 様

外務大臣 様

防衛大臣 様